

各 位

東京都渋谷区東 1 - 2 6 - 2 0
 アルファグループ株式会社
 代表取締役社長 吉岡伸一郎
 (JASDAQ・コード番号3322)
 問合せ先
 管理部 長 松浦孝暢
 電話番号 03-5469-7300(代表)

平成 27 年 3 月期第 2 四半期累計期間における
 業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 26 年 5 月 15 日に公表いたしました平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)第 2 四半期累計期間の連結業績予想値と本日公表の実績値に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 連結業績予想値と実績値との差異及び業績予想の修正

第 2 四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	13,098	128	114	200	67円62銭
実績値(B)	13,141	182	163	119	40円01銭
増減額(B-A)	43	54	49	△81	
増減率	0.3%	42.2%	43.0%	△40.5%	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成26年3月期第2四半期)	12,684	118	112	30	1,021円38銭

(注)平成 25 年 5 月 15 日開催の当社取締役会において、平成 25 年 10 月 1 日を効力発生日として普通株式 1 株につき 100 株の割合で株式分割することを決議しております。平成 26 年 3 月期第 2 四半期の 1 株当たり四半期純利益については、当該株式分割調整前の内容を記載しております。

2. 差異の理由

当社グループの当第 2 四半期連結累計期間につきましては、既存事業における収益基盤の強化を優先事項として取り組んでまいりました。そのような中、主力事業であるモバイル事業におきましては、当社の販売網の基盤となる代理店への販売支援等に注力し、店舗づくり(内装の改善)や好立地への新たな出店など、持続的な成長に向けた積極的な投資の影響を鑑み、当第 2 四半期累計期

間におきましてはマイナス予算を想定しておりましたが、iPhone 6 の発売に伴い市場が活性化されたこと、また例年に比べ発売日以降の在庫が潤沢であったこと等が販売増に繋がった結果、営業利益につきましては予想値を上回る実績値となりました。

また、オフィスサプライ事業につきましては、消費税増税前の駆け込み需要の反動を想定しておりました。4月以降は発注回数が停滞し売上高が若干減少したものの、一方、発注内容については比較的単価の高い商材が好調に推移し、発送費用等の収納代行手数料が減少したこと、またカタログ発送先の基準の見直し等を行った結果、営業利益につきましては予想値を上回る実績値となりました。

尚、再生可能エネルギー事業におきましては、当初土地の売却等を予定しており、その売却益を特別利益として見込んでおりましたが、売却先の本案件に関する調査が上期中に終了しなかったこと等から、四半期純利益が予想値を下回る実績値となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間業績予想値につきましては、売上高 131 億 41 百万円、営業利益 1 億 82 百万円、経常利益 1 億 63 百万円、四半期純利益 1 億 19 百万円となりました。以上の要因により、当第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値に差異が生じました。

通期の連結業績予想につきましては、引き続きモバイル事業におきましては、代理店への支援、および好立地への新たな出店を続けてまいりますことと、再生可能エネルギー事業におきましても引き続き投資を行っていくことから、平成 26 年 5 月 15 日発表の通期業績予想は据え置くものといたします。

以 上

※業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき予想したものであり、実際の業績はさまざまな要因により、これらの予想値と異なる場合がありますことをご承知おき願います。